

## 授業研究・教材研究に裏打ちされた授業づくり

校長 吉田 孝則

当校は、知育面における経営方針の一つに、「主体的・対話的で深い学びの推進」を掲げています。具現に向け、全職員で目標として取り組んでいることが、「**授業研究・教材研究に裏打ちされた授業づくり**」です。私たち教員にとって、授業研究・教材研究なくして、授業力の向上はありません。私たちの力量向上・成長が、子どもたちの成長を具現します。

4月校内研修で、鈴木絢子研究主任を中心とした研究推進部は、今年度研究主題「**互いの考えを認め合い、共に学び高まる子ども(2年次)～対話を生み出す教師の働きかけ～**」を職員に提言しました。研究推進部の提案を受け、今年度も担任全員が授業公開を行うと共に、全職員が参加する全体授業研を1年稲田瑞紀教諭と5年小原大輝教諭が行いました。

稲田教諭は、「くまぴーと一緒にさんすう島でお宝ゲット!～ひきざん～」という単元名で、1年算数科「引き算」の授業を公開しています。学習意欲を高めるために、クラスのキャラクター「くまぴー」を登場させ、くまぴーが子どもたちと一緒に問題を解いたり、子どもたちの学びを助けたりする工夫を取り入れた授業でした。授業当日は、担任時代に新潟大学附属長岡小学校で算数科教官を務めていた校長先生を指導者としてお招きしました。単元づくりの工夫と共に、子どもたちがブロックを操作しながら計算の仕方や自分の考えを一生懸命説明していたことをお褒めいただきました。

小原教諭は、「今町伝統の大凧の美しさを伝えよう～和の文化を受けつぐ～」という単元名で、5年国語科の授業を公開しています。5年生は、総合学習の時間、今町の伝統文化である大凧について学んできました。大凧合戦協会の方々から凧の作り方を教わり、また、今町中之島大凧合戦では、中之島中央小学校の子どもたちと一緒に凧揚げを行いました。今町の大凧の素晴らしさを市長様にお伝えするため、どのように文章を書いたらよいか、クラスで考えていく授業でした。授業当日は、新潟大学附属長岡小学校の国語科教官の先生を指導者としてお招きしました。単元構想の素晴らしさ、真剣に考える子どもの姿、当校の研究についてお褒めの言葉をいただいた次第です。

互いの力量向上を目指し、真剣に話し合ったり、子どもたちのため努力したり、笑い合ったりする職員室の雰囲気癒される毎日です。



子どもの学びを価値付ける様子



一人一人の考えを見取る様子



協議会での指導の様子